

# Cente Technical Information

発行番号	001-0031	Rev	第1版	発行日	2011/02/18
題名	最大応答時間が0のIGMPパケットを受信すると、0除算が発生する現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none"><li>・Cente TCP/IPv4 Ver.1.20 - Ver.1.32</li><li>・Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.2.00 - Ver.2.12</li><li>・Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.2.00 - Ver.2.12</li><li>・Cente IPv6 Ver.1.20 - Ver.1.42</li><li>・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.2.00 - Ver.2.12</li><li>・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.2.00 - Ver.2.12</li></ul>				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 IGMPを使用しているユーザ</p> <p>【障害内容】 ルータが送信するIGMPクエリパケットには、応答パケットを送信するまでの最大応答時間(Max Response Time)が含まれています。最大応答待ち時間として0が指定されたIGMPクエリパケットを受信した場合、プロトコルスタックで0による除算を行っていました。環境によっては例外が発生する可能性があります。</p> <p>【発生理由】 ルータから通知された最大応答時間は、その値から更にランダム値だけ変化させた待ち時間の後応答パケットを送信します。この値を変化させる処理中に最大応答時間による除算処理があり、ここで0による除算が発生していました。</p> <p>【回避方法】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ルータの設定を変更し、最大応答待ち時間を1以上にする。</li><li>・ソースコードを修正し、最大応答待ち時間が0の場合の処理を修正する。 (変更箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</li></ul> <p style="text-align: right;">以上</p>					